

まちの中に、 あなたや子どもの居場所 ありますか？



港区地域
こぞって子育て
懇談会

みんなで聞こう
いっしょに話そう

港区地域こぞって子育て懇談会は、地域の子育て支援・子育ての環境向上を進めるために、子育て中の人たちと地域の子育て・子育てを応援しようという多様な人たちが、共に集う場です。

港区立子ども家庭支援センターと明治学院大学社会学部附属研究所が共催しています。2010年度の懇談会を、1月22日（土）午後1時～3時30分 リープラ（港区男女平等参画センター）にて開催しました。131名の皆さんにご参加いただきました。ありがとうございました。この日の内容は、報告書として2011年3月末に発行予定です（申し込みは後掲の通りです）。

前半その1:

港区内の子育て支援/子ども
応援グループ・NPO
活動紹介参加団体

♪開会あいさつ:
港区長 武井雅昭

♪オープニング:
クルポンス
楽しい歌と踊り

青山ライオンキッズクラブ

ウーマンズカレッジ

おおきなき

きしゃポッポ

クリエイティブアート実行委員会

クルポンス

子育てサロン「ママのじかん」

さこだ運動遊びクラブ

水曜ベビちゃんの会

すみっこ文庫

(NPO法人) 男女平等参画推進みなと (GEM)

ちびっ子ナイト養成倶楽部

どんぐりの会

のん気ヨガ

はじめのいっぽ

(NPO法人) 檜町公園遊びを考える会

Baby Tweet

マノアの会

mama meets mamas (3M)

港区に「チャイルドライン」を創ろうの会

みなと子育てネットWa.Wa.WaPOPOPO編集チーム

みなとぞうれっしゃ合唱団

RedRobin



前半その2:

ママ&パパ発 地域のつながり創り活動報告 「居場所を感じたい・ひろげたい」



活動報告パート司会:シュミット莉永

「港区は便利だし、いろいろサービスが充実していて、子育てしやすいね」
「もっと人とのつながりがあったら、子育て日本一のまちになれるよね」
「親も子もまちの中に、自分の居場所をみつけられるようになるといいな」
「そのためには、まちの組織や様々な年代の人との『仲をとりもつ人』の存在が必要だよ」

『仲をとりもつ人』がいて居場所が広がり、
港区らしい世代を超えた コラボレーションが生まれる

今回の懇談会では、子育て当事者自ら『仲をとりもつ人』を担っている活動を報告しました。企画会議(メンバーは区内のママ&パパ22名他)の話し合いから生まれた「こんなことができたらいいなあ」という大胆なアイデアも紹介しました。

実践編その1： 子どもとの暮らしの中で、 それぞれの居場所づくり

インタビュアー：松尾香里

子育てサロンにママと子どもたちあつまれ

報告：赤松紀子(ママのじかん)
関聡子(mama meets mamas)



ママとおばちゃんたちはつながりました

～子育て情報誌に絵本の紹介～

報告：北岡真由美・西川麻友美(みなと子育てネットWa. Wa. Wa
POPOPO編集チーム)

*すみっこ文庫の荒澤さんもいっしょにステージに上がってくださいました!

実践編その1：
子どもとの暮らしの中で、
それぞれの居場所づくり

いよいよ子どもが小学生！
地域の商店に親子であいさつまわり
報告：関根章代（みなと子育てネットWa. Wa. Wa
POPOPO編集チーム）



実践編その2：
まちの組織での
つながり創り

町会のお手伝いデビュー
報告：廣田千秋（おおきなき/御田小PTA）

インタビュアー：望月佳子



消防団&自治会長パパたち
報告：益満ひろし（高輪消防団第一分団）・
石平達也（三田社宅自治会）



町会&パトロール活躍パパの
つながり創り上級編
報告：間瀬一（ヒマラヤスギの会/豊岡町会）



間瀬さんは、当日、事情によりビデオによる報告をしていただきました。

実践編その3：
いろいろな場での
つながり創り・居場所づくり

インタビュアー：上野志摩

スタジオ&レストラン活用して
親子あつまれ

報告：河野亜実 (RedRobin)



公園を創り守る活動に参画しています

報告：山崎悦子・河越美雪 (どんぐりの会)
向後容代 (ウーマンズカレッジ/どんぐりの会)



アイデア編：
「こんなこと
できたらいいなあ～」

足湯があったらいいなあ
縁側もいいなあ

公園 de スープもいいなあ

報告：江波戸由紀 (BABA&BABY)

まちの中の
空きスペースを活用しよう
報告：鍛冶智也 (高松中PTA)



後半:

みんなで井戸端会議

- ・お名前は？
- ・所属は(あれば)？
- ・どちらから来ましたか？
- ・活動報告をきいての感想や意見
- ・まちの中の「居場所」について思うことなど

みんなで井戸端会議は、こんなふうに進めました。

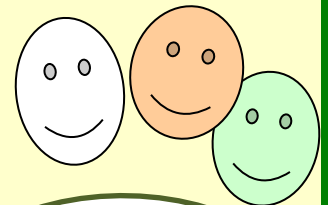
- お近くの地区内の方と小さなグループになりました。
- はじめに、感想や意見を、各自の立場を表す色の四角の紙に書きました。四角の紙は、色画用紙に張り付け、終了後集めました。
- みなさんが、ひととおり書き終えたのち、自己紹介をしました。お名前・所属があれば所属・どちらから来ましたか？などです。
- 四角の紙に書いた感想や意見を紹介しあいました。
- ひとまわりしたのち、さらに感想や意見をたくさん話しました。



♪開会あいさつ:
明治学院大学社会学部付属研究所
 所長 北川清一



総合司会は、めいがくキッズ&ママ・パパ応援隊メンバーの清水志穂と清野南美(明治学院大学社会学部4年生)が担当しました。



♪クロージング:
マリアの会
 ママたちのフラダンス

2曲目「涙そうそう」は、参加の皆さんも一緒に踊りました。子どもたちや学生はいっしょにステージで踊りましたよ♪



報告書
3月末発行予定!

懇談会当日の活動報告や、「みんなで井戸端会議」で語られた、さまざまな感想や意見、アイデア等をまとめ、3月末に「2010年度港区地域こそって子育て懇談会報告書」として発行予定です。

◆報告書ご希望の方は、
 明治学院大学社会学部付属研究所までご連絡ください。

TEL&FAX 03-5421-5205 Eメール issw@soc.meijiigakuin.ac.jp